

八尾支援学校 校長室だより

No. 3

令和2年8月25日
大阪府立八尾支援学校
校長・准校長

2学期が始まりました。

体温を超える気温が続き、コロナウイルスだけではなく、熱中症の危険とも背中合わせの厳しい夏です。授業日数確保の観点から、例年より短い夏休みとなり、子どもたちにとっては少し残念な夏休みとなったかもしれません。

さて、1学期は、水泳授業を実施すべく計画をし、保護者の皆さまには入水日のお知らせをいたしました。しかしながら、その後、天候不順が続き、またコロナウイルスの感染拡大の兆しが見えたことから、やむなく本年度については中止とさせていただきます。ただ、今回検討した「工夫」は来年度以降に活かしていきたいと思っております。

2学期は、分散型授業参観「八尾フェスティバル」を企画しています。本年度は運動会や学習発表会が従来のような形式では開催できないため、「新しい生活様式」に合った形で子どもたちの日頃の学習の成果を保護者の皆さまにご覧いただくと考えています。詳細については、間もなくお知らせいたしますので、どうぞ楽しみに！

また、9月以降、小・中・高各学部では、修学旅行を順次実施する予定です。教育庁・旅行者等との関係者と十分に連携しながら、綿密に計画を立案しているところですが、コロナウイルスの状況によっては、子どもたちの安全を確保するために、保護者の皆さんにご負担をかけざるを得ない事態が発生する可能性もゼロではありません。この点につきまして、修学旅行説明会やお知らせ等でご説明をさせていただきますが、なにとぞご理解のほどお願いいたします。

2学期も、「安心安全」と「子どもたちの成長」が両立するよう、さまざまな工夫をしながら学校運営に取り組んでまいりますので、引き続き、ご理解ご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。

国からの予算配当について

このたび、国の令和2年度第2次補正予算を活用し、各学校に新型コロナウイルス感染症対策学校再開支援事業費が配当されました。本校では、3密を避けるための環境整備や感染症対策用の衛生用品の購入をいたします。

- 例：① 気温が高い日はエアコンが設置されていない特別教室では授業ができなかったが、エアコンを設置し、授業に使用することで分散化をする。
- ② ノートパソコンを増設し、教室間をパソコンネットワークでつなぐことで、多くの児童・生徒が一か所に集まらなくても授業や集会でできるようにする。
- ③ 消毒液やハンドソープなどの衛生用品を備蓄し、入手が困難になった場合にも対応できるようにする。